

CASE  
**04**

## 梅北IC大型標識基礎

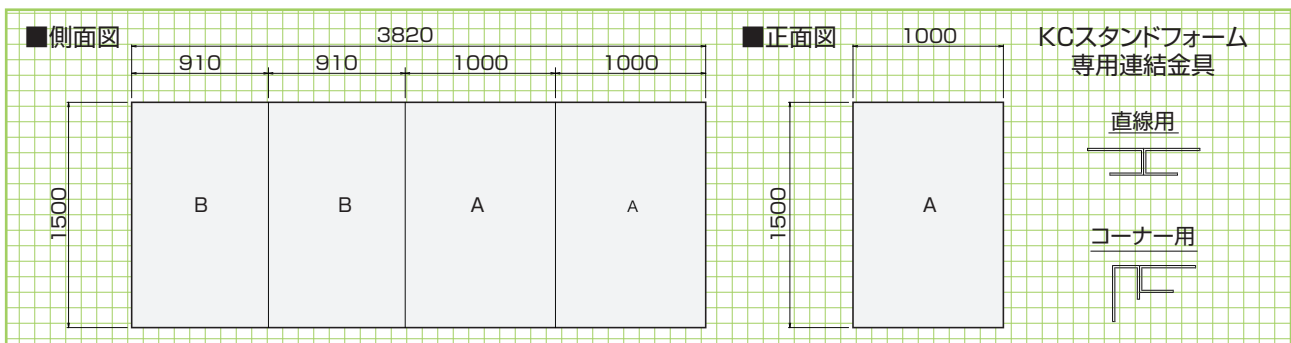
工事内容：標識基礎に残存型枠(KCスタンドフォーム)を使用

### 残存型枠の採用理由

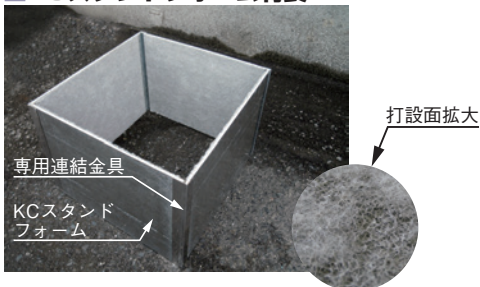
- ・脱枠不要→作業スペース確保のための床掘りが小さく出来る。
- ・工事範囲及び通行止め範囲を最小限に抑える事が可能。

製品名：KC スタンドフォーム  
 工事名：県道飯野松山都城線  
 金御岳工区標識設置工事(その1)  
 発注者：宮崎県 都城土木事務所  
 担当営業所：都城営業所

### 型枠構造図



### KCスタンドフォーム特長



#### 1. 抜群の付着力

コンクリート付着面にポリエステル・ビニロン繊維を配置。現場打ちコンクリートと強固に付着します。また、ガラス繊維の補強により、高い曲げ強度と耐衝撃性があります。

#### 2. 耐摩耗性、耐中性化

特殊混和材を使用しているKCスタンドフォームは、表面が緻密で一般のコンクリートより耐摩耗性、耐中性化に優れています。

#### 3. 施工性及び加工の自由度

大きさを自由にカットできるメリットを活かし、専用の連結金具との併用で、現場加工での自由なコンクリートブロックが成型可能になります。高い場所への設置や、縦型での使用など通常の型枠工法では手間のかかる設置も、現場でのカットが可能のため自在に型枠が組めます。



**注意**

- 施工に不備があると、損傷などの原因となることもあります。不明な点は弊社または販売代理店にご相談ください。
- 特殊な条件で使用される場合には、事前に弊社の担当者にご相談の上、技術的な確認を行ってください。

## インフラテック株式会社

本社

〒890-0062 鹿児島市与次郎2-7-25  
 Tel.099(252)9911 Fax.099(259)4100  
<http://www.infratec.co.jp/>